

Rotary

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Serve To Change Lives



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 倉 井 章

幹 事 渡 邊 和 裕

会報・雑誌委員長 原 賢一

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2946号 2022年3月29日(曇り) 第34回例会 会員数116名

ハイブリッド例会

点 鐘 倉井 章会長
司 会 副SAA 山崎会員

◇ロータリーソング「四つのテスト」

※マスクを着用し、心の中で斉唱



ビジター紹介 加藤会長エレクト

◇宇都宮上下水道局

卓話講師 経営企画課係長 佐々木一憲様
随 行 増山 武様

会長挨拶 倉井 章会長

皆様、こんにちは。宇都宮も27日、穏やかな陽気に恵まれ最高気温が5月中旬並みの23.4℃まで上がり、桜の開花発表がありました。平年より3日早く、去年に比べて7日遅いということです。今週末が見頃の満開となる予想だそうです。4月3日(日)に、大人の休日ゴルフと共催で、親睦委員会主催の親睦ゴルフ大会を宇都宮カンツリークラブにおいて開催致しますが、満開の桜が楽しみです。11組のコンペになり、多くの会員のご参加有難うございます。

新型コロナですが、まん延防止等重点措置も解除になったものの、感染者数も高止まりで下がりきらない状況が続いておりますが、感染予防対策をしながら、4月、5月に各委員会の開催を、是非ともお願いしたいと思います。

例会においてお話をしておりますウクライナ侵攻ですが、この戦争により、民間人の避難が余儀なくされ、深刻な人道的影響が出ています。国連によると、300万人以上(その大半は女性と子ども)が近隣諸国とヨーロッパ全域に避難し、ウクライナ国内の難民も約100万人に上っています。避難民に食糧、水、医療、シェルターを提供する

ため、欧州や世界各地のロータリークラブとローターアクトクラブが、周辺地域の会員とともに迅速に支援活動に乗り出しています。

ウクライナには62のロータリークラブと6の衛星クラブがあり、その会員数は約1,100人です。また24のローターアクトクラブがあり、その会員数は300人以上です。第2232地区(ウクライナとベラルーシ)は、この危機の影響を受けた人びとを支援するための委員会を結成し、生活必需品を確保するための募金に乗り出し、世界中のロータリー会員に支援を呼びかけています。

皆様には、22日の例会でご案内致しましたが、ロータリー財団は、ロータリー地区が実施している救援活動を支えるために世界中のロータリー会員や一般の方々から寄付することが出来る正式な窓口として災害救援基金を指定しております。多くの方々からの温かいご支援のおかげで、3月18日現在、320万ドル以上の寄付がこの基金に寄せられています。この資金は、災害救援補助金を申請するロータリー地区に配分され、水、食料、シェルター、医薬品、衣服といった救援物資を含め、この危機による難民や被災者の支援に利用されます。

昨日ご案内致しました通り、例会時に寄付金をお預かりしまして、会員個人名で皆様に代わって日本事務局へ寄付送金明細書の送付と、お振込みをさせていただきますので、多くの会員の寄付をお願い致します。なお、個人名での寄付となりますので3千円以上とさせていただきます。

今月の最終例会となりますが、3月は「水と衛生月間」です。日本のように、水が豊富で衛生水準も高い国ではあまり実感できないことですが、世界では「命を救うきれいな水」を心より求めている地域が今も多く存在します。きれいな水を利用できることは基本的な人権です。しかし世界には、適切な衛生設備が利用できない人が25億

人と、安全な飲み水が得られない人が7億4800万人おり、さらに毎日1400人の子どもが、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。更には、世界的には毎日数時間かけて水を汲みにいかなければならない人もいます。

国連は2015年、環境と気候変動に対応しながら貧困問題と福祉改善に取り組むために、「持続可能な開発目標」を設定しました。目標の一つは水と衛生に関する項目で、「すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する」ことを目的としています。

ロータリーの活動は、井戸を掘るだけではなく、安全な水と衛生設備を提供し、衛生や伝染病予防に関する教育を行うことで、コミュニティ全体の生活を改善しています。また、子供たちの通学率を高める活動をし、会員の世界的ネットワークを通じて、世界各地の人々と協力して教員研修を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子どもへの教育を改善しています。水と衛生は、人が健康な生活を営むための最も重要な要素です。

本日はゲスト卓話です。「水と衛生月間」に因んで、宇都宮上下水道局 経営企画課 係長の佐々木一憲様にお出で頂いております。「現在の上下水道の取組みについて」と題してお話を頂きます。

本日も最後まで宜しくお願い致します。



幹事報告

渡邊和裕幹事

- ◇(株)足利銀行の半田雅一会員が3月で異動されます。半田会員から皆様によりしくお伝えください、とのことでした。
- ◇ウクライナへの支援金の窓口について 例会場受付にてお預かりしています。
- ◇3月迄米山記念奨学生だったテット チャンソティア君のお祝いの会を4月8日に開催いたします。コロナ禍のため、出席者は米山委員会関係者になります。



委員会報告

- ◇スマイルボックス委員会 手塚委員長
渡邊和裕幹事
良い事があったのでスマイルします。
羽石光臣会員
株式会社ローラン東京営業所を開設致しました。
- ◇親睦委員会 谷田部委員長
4月3日(日)の倉井年度親睦ゴルフ大会には、11組44名のご参加をいただいております。組合

せ表は本日、事務局より FAX いたします。

- ◇次年度委員会編成について 塚越次年度幹事
次年度、希望する委員会がある方は4月5日
(火)迄に幹事か事務局までお申し出ください。

「3分間スピーチ」



五味渕秀幸会員

皆さん、こんにちは。今日は何を話そうかと考えたのですが…。日本水泳連盟公認の競泳の競技役員、審判員の資格が切れてしまうので、3月6日に日環アリーナの会場で講習会を受けてきました。この資格を持つには、日本水泳連盟公認の指導員の資格を持っていないといけません。私の仕事や生活にはまったく関係ないことなのですが、なぜこのようなことをしているのか、きっかけ等をお話しようと思います。

半世紀以上遠い昔、私は競泳の選手でした。たまたま実力を買われて、200メートルや400メートルの自由形、800メートルリレーの第1泳者で泳いでいました。現役生活が終わるとプールを離れてしまいました。38歳の時に宇都宮に戻ってきたのですが、戻るちょうど1年前、仕事が忙しく運動不足、腹筋と背筋も弱ったということもあり、診察で腰を曲げた時に、激痛がありました。診断は腰痛の分離とすべり症でした。そこで、腰痛の再発防止とリハビリテーションを兼ねて、14～5年のブランクはありましたが、都内のスイミングスクールに通うことにしました。その時にインストラクターから「以前やっていたね。3ヶ月でもとに戻ります。」と言われたものですから、リハビリテーションではなく、頭の中はスイッチオンでプールのモードになり、そのまま宇都宮に戻ってきました。

当時、青年水泳大会の宇都宮代表になるなど、所謂、中年スイマーになりました。また、その頃、某中学校にスポーツ少年団があり、その水泳部の親御さんから小学校5～6年の水泳の指導をしてくれないか、と言われオッケーいたしました。「教えるのだから、水泳を勉強してみよう」ということで、日本水泳連盟公認の指導員第2種に挑戦するため、水泳の歴史、安全水泳、指導法等、勉強しました41歳の時です。試験は筆記、実技、面接があります。午前中は100メートル個人メド

レーを規定時間以内に泳ぐこと、20メートルの潜水ができること、25メートルを12あおり以内で横泳ぎができることなど、全部クリアし、面接も受け、合格しました。

スポーツ少年団の方からもっと監督を続けて欲しいと言われたのですが、毎週日曜日の朝6時～8時だったので、自分の好きなことが出来ないこともあって、3年間で辞めさせていただきました。その代わりに県の水泳連盟の水泳の試合の時、当時の西川田のプールに手伝いに行きました。47歳の時に第1種に挑戦しました。なんとなく、今まで続けてきました。腰の痛みがなければそういうことはなかったということで、今考えると不思議なことです。お時間がきましたので、今日はここまでです。

※次回3分間スピーチは松山栄会員



卓 話

「現在の上下水道の取組みについて」



宇都宮上下水道局

経営企画課係長 佐々木一憲様

日頃より、上下水道事業にご理解ご協力いただきありがとうございます。本日は現在の上下水道の取組みについてお話しさせていただきます。

- 資料・パワーポイントにて説明 -

はじめに、宇都宮市上下水道局の経営理念をお話させていただきます。経営の原点を示す使命(ミッション)は「地球の限られた資源である「水」を守り、「水」にこだわり、「水」を通じて、お客様に最良のサービスを提供し、快適な生活環境を確保するとともに、未来に向かって地球環境の保全に貢献します。」というものです。私どもは、日々、このミッションのもと、上下水道事業に取り組んでいるところでございます。

次に、このミッションを踏まえ、将来に向けて何をなすべきかという将来像(ビジョン)ですが、これまでは「顧客重視」「安心給水」「適正処理」

「環境保全」「信頼経営」の5つのビジョンでしたが、近年、頻繁にみられます大規模地震や集中豪雨など、環境の変化を踏まえ、災害や事故に強く、安全なライフラインを確保するため新たに「安全確保」を追加し、6つのビジョンの達成を目指

し、事業を展開しているところです。

それでは、ビジョンの達成のためにどのように事業に取り組んでいるかご紹介させていただきます。現在の上下水道事業は「第2次宇都宮市上下水道基本計画」に基づき事業を展開しております。この基本計画は、本市の最上位計画となります「第6次宇都宮市総合計画」の上下水道分野の計画として、また、国の新水道ビジョンや新下水道ビジョンを踏まえ、宇都宮市の上下水道の地域ビジョンとして、平成30年3月に策定されました。この基本計画のもとに、上下水道事業の分野別の個別計画(水質管理、施設整備、危機管理、経営基盤等)も策定しております。基本計画には、今後の施策の方向性として、3つの基本方針を定めております。「安定した上下水道事業の推進」「災害に強いライフラインの確立」「顧客に信頼される経営の推進」です。さらにこの基本方針の実現方策として7つの計画の柱を策定しております。

それでは、7つの計画の柱に基づき取り組んでいる具体的な事業について、一部ご紹介させていただきます。まず「1. 安全で安心な水道水の供給」と「2. 下水の適正処理の推進」では水道水の品質を確保するため、水質管理室において水質検査を行なう等、水源から蛇口まで水質管理を適切に行ない、お客様が安心して利用出来る水道水の提供に取り組んでいるところです。また、公共用水域の水質保全のため下水道の整備工事に取り組んでいます。

次に「3. 施設の適正な管理及び機能向上」ですが、浄水場、水再生センター、水道の配水管などの適切な点検、調査のもと、施設の重要度や劣化による影響等考慮しながら中長期的な更新需要を把握し、コストとリスクのバランスを図りながら、計画的な施設の更新に取り組んでいます。参考までに、本市の水道管の距離は約3,200km(だいたい北海道稚内から沖縄那覇)、下水道は約2,200kmです。

次に、「4. 災害に強い上下水道の確立」では、応急給水訓練等、災害時を想定した実践的な訓練に取り組むほか、水道の基幹施設である浄水場や基幹管路である導水管の耐震化をして、地震に強い取組みを進めております。また、浸水被害の発生状況等把握しながら、市街地に降った雨水を河川に流すため、雨水幹線の整備工事に取り組むほか、宅地内に雨水貯留施設の設置を促進するなど、災害に強い、上下水道への取組みを進めています。この設置には補助制度があります。(ちらし参照)。

「5. 最良なサービスの提供」ですが、本日お配りした広報誌(年4回発行)では、お客様が必要な情報や上下水道の事業案内を紹介しています。また、白沢浄水場の地下水をボトリングした「泉水」

(本日会場に配布)の作製・販売、今年11月に開業予定の宇都宮駅東口の交流拠点施設にマイボトルで水道水を直接供給できる給水スポットの設置予定など、様々な機会を捉えながら水道水のおいしさの啓発に取り組んでいます。さらに、親子対象のサマーセミナーの開催や、小学校においてお届けセミナーを開催するなど、上下水道事業の重要性についての情報発信や、将来を見据え、お客様との信頼の構築に努めています。

次に「6. 環境負荷低減の推進」ですが、松田新田浄水場等に太陽光発電施設を設置し、施設の電力として活用している他、平成27年に川田水再生センター内に建設しました消化ガス発電施設におきまして、下水汚泥の処理過程で発生する消化ガスを利用して発電した電力を売電するなど、環境負荷の低減に取り組んでいます。こちらでは、年間約310万立方メートルの消化ガスを活用し、717万Kwh、約2000世帯分の電力を発電する能力があります。脱炭素カーボンニュートラルに

向けた取り組みの自助として展開しております。この他、白沢浄水場にも太陽光発電を設置しておりまして、発電した電気は浄水場内で使用しており、年間発電量は約35万Kwhです。本来であれば、ここでイメージ動画をご覧いただこうと思っていたのですが、機材の関係で本日上映できませんが、当局ホームページにありますので、お時間のある時にご覧いただければと思います。

普段何気なく使っている上下水道は市民生活に最も重要なライフラインです。次の世代にそれらを受け継いでいくことが私たちの使命でございます。そのためには、市民の皆様の協力が欠かせません。今回の話の内容を皆様のご家族や職場の方にお伝えいただければと思います。今後もお客様に信頼され続ける上下水道を目指して参りたいと考えております。

※宇都宮市上下水道局ホームページ

<https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/josuido/>